

# プログラム様式

プログラム名	みつけよう！ぼく・わたしのたからもの☆	
対象年齢	4,5歳児	
ねらい	メッセージ	自然物には同じ物はないことに気付こう
	発見・体感できること	<ul style="list-style-type: none"> <li>自然物の形、感触、大きさ、色などの違い</li> <li>自分のお気に入りを見つける</li> </ul>
参加者のめやす	幼児 24人 / 支援者 3人	
実施時間	30分	
フィールド		
実施可能時期		
自然を感じるためのヒント		
時間	活動	配慮・アドバイス・アレンジ
2分	今日の遊びについて話を聞く	<ul style="list-style-type: none"> <li>集めた自然物を入れる宝箱（牛乳パック）を1人ひとつ用意する</li> <li>葉っぱに関する絵本を読み、興味を持てるようにする 例：「ばけばけばっぱ」など</li> <li>葉、枝、石ゾーンの白線を引いておく ○ △ □</li> </ul>
5分	①自分のお気に入りの葉っぱを1枚探す	<ul style="list-style-type: none"> <li>園庭には様々な自然物があると知らせ、その自然物を使って、進化じゃんけんをすることを伝える（葉→枝→石に進化）</li> </ul>
10分	葉っぱゾーンでじゃんけんをする  勝った人 →枝ゾーンに進みお気に入りの枝を探す  負けた人 →勝つまでじゃんけんをする  同様に枝から石に進む	<ul style="list-style-type: none"> <li>形、色、感触の違いに気づけるような声かけをする</li> <li>じゃんけんをする時に、相手に選んだもののお気に入りポイントを話してからじゃんけんをするよう伝える</li> <li>見つけたものは牛乳パックに入れ、次のゾーンに移動する（牛乳パックは青いテラスに並べておく）</li> </ul>

時間	活動	配慮・アドバイス・アレンジ
3分	みんなで活動を振り返る	<ul style="list-style-type: none"> <li>みんなでお気に入りのものが入った宝箱を見せ合い、自然物には同じものはないことに気付けるよう声かけをする</li> </ul>
		【園や家庭へ帰ってから】 <ul style="list-style-type: none"> <li>拾ったもので飾りつけ、絵を作る。石は全員のを紙粘土に練り込んで作品を作る。</li> <li>お気に入りポイントを紙に書いて展示する（日付も入れる）。</li> <li>→書き出す、貼り出すことで長さや色を比較</li> <li>お気に入りの更新していく（進化！）。</li> <li>→日常でよく観察してもらう</li> <li>今日宝物を見つけたこと、お気に入りポイントを家族に話してもらう。</li> <li>保護者と散歩に出掛けてまたお気に入りを見つけよう。</li> <li>家庭でも進化ジャンケンをしよう。</li> </ul>
準備物・教材等		<ul style="list-style-type: none"> <li>牛乳パック</li> <li>絵本「ばけばけばっぱ」</li> </ul>

田畑・園庭

あき

